

# 環境学習みえ

2014年12月／三重県環境学習情報センター（四日市市桜町3684-11）年4回発行

表紙の人／（左から）はるルン♪：鈴木 晴美さん くまくま：菅原 潤子さん（はるくま＊おはなしのたね）2014 No.59

冬

子どもたちの心にたねをまこう！



# 子どもたちの心にたねをまこう！

柔軟な心をもつ子どもたちに、歌や紙芝居を楽しんでもらいながら、何かを感じ取ってもらう機会や環境などについて考えるきっかけにでもらえたら...



はるくんのおコーデオンとくまくまの拍子木の音が聞こえたら、さあ、紙芝居がはじまるよ！

## はるくま\*おはなしのたね

【お話を伺った人】

**はるくん♪**  
すずき はるみ  
鈴木 晴美さん

**くまくま**  
すがわら じゅんこ  
菅原 潤子さん



鈴木さんは保育士資格を取得。アコーディオンやウクレレ演奏で歌を歌うのがとても上手です。

菅原さんは中学・高校の国語科教諭免許を取得。「津 手づくり絵本の会」会員で、絵本の作画や製本などを手掛けています。

チクチク 縫い物が好きな  
「はるくん♪」



カキカキ お絵描きが好きな  
「くまくま」



### 「はるくま\*おはなしのたね」の活動

子どもたちの心にたねをまこう！  
小さくても、時間がかかっても、  
芽が出てくれると いいな♪  
どんな花が咲くかな？  
おいしい実がなるかな？  
そして、いつか、  
新しいたねが生まれたらいいな♪

絵本などの読み聞かせの活動をしている『はるくま\*おはなしのたね』。子どもたちにおはなしや歌の楽しさを伝えていきます。

読み聞かせに使う絵本や紙芝居の多くは図書館で探してくるのですが、時には自分たちでおはなしを考えて、紙芝居や絵本などをつくっています。そのなかには環境”を題材とするオリジナル作品もあり、幼児を対象とした環境教育としても注目されています。

20年ほど前から手づくり絵本に携わってきた菅原さんと、保育士として働いていた経験を持つ鈴木さん。それぞれに豊富なおふたりがつくるプログラムの中

には、子どもたちが夢中になる要素がうまく取り入れられています。

おふたりの活動のはじまりは、ある紙芝居の読み手募集がきっかけでした。興味を持った菅原さんが友人の鈴木さんに「一緒にしてみない？」と声をかけたそうです。そして平成21年、『はるくま\*おはなしのたね』を結成し、現在で活動は6年目になります。

そこで今回は、「はるくま\*おはなしのたね」の読み聞かせの活動のようすやオリジナル作品がどのようにつくられているのか、などについて伺いました。はるくん♪とくまくまの楽しいおはなしの世界をご紹介します。

『はるくま\*おはなしのたね』結成

## おはなしにどンドン夢中になる！『プログラム』

平成26年6月、おふたりが訪れたのは松阪市立豊田幼稚園です。「はるルン♪さーん、くまくまさーん！」という子どもたちの元気な呼び声からおふたりが登場し、はるルン♪のウクレレにあわせて手遊びが始まりました。

この日、幼稚園は一斉保育公開日で約100名の3〜5歳児とその保護者が集まっていました。三重県環境学習情報センターとの共同出前講座で、「環境」に関するおはなしもしていただきました。

まず最初に手遊びで子どもたちの心をグツとつかんだ後は、エプロン式の人形劇、

紙芝居、大型絵本と続きます。どれもはるルン♪とくまくまの手づくりのおはなしです。これらのおはなしの他に、歌や手遊びなどを取り入れて、全体で約20分のプログラムを行いました。

そのなかで三重県のごみゼロキャラクター『ゼロ吉』が登場するおはなしをしました。丸くて可愛らしいゼロ吉は、子どもたちに人気のキャラクターです。はるルン♪のエプロン式の人形劇『いただきますゼロ』では、人間が捨てた大量のご

みを食べ、お腹いっぱいでも苦しもうなせろ吉が出てきました。

そして次に読んだ紙芝居『ごろごろすっぽん！』は、そんな困ったゼロ吉をはるルン♪とくまくまが助けにいくというおはなしです。エプロン式の人形劇が紙芝居への導入となっており、おはなしとおはなしにつながりのあるプログラム構成になっています。

菅原さん「幼児を対象とした場合、おはなしを聞いてもらうだけでは飽きてしまうことがあります。子どもたちがよりおはなしに引き込まれるよう様々な工夫をしています。」

ごみがたくさん出て困っているゼロ吉のおはなしを聞いて、子どもたちはそれぞれ

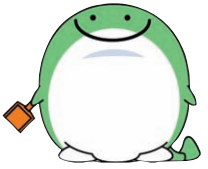
れに何かを感じとってくれていたようでした。最後に「みんなもごみを減らすために協力してね！」とお話しました。日常生活の中でも、この日のおはなしを思い返してもらえたらいいと思います。

はるルン♪とくまくまが子どもたちのよく知っている歌を歌うと、喜んで一緒に歌ってくれます。そんな子どもたちの嬉しそうな表情を見ることが、おふたりにとって一番幸せな瞬間だそうです。



①手遊び ②エプロン式の人形劇『いただきますゼロ』  
③紙芝居『ごろごろ すっぽん！』 ④大型絵本『びっくりしたな ほんじやな』は松阪弁でのおはなしです。 ⑤広がる絵本『ペロリ』

### 三重県ごみゼロキャラクター「ゼロ吉」



三重の豊かな森から生まれた森の妖精。人間で言うと小学4年生くらいかな。僕が大人になった時も自然豊かな三重県であって欲しいから、資源を大切に暮らしているよ。人間がたくさん出すごみを食べたので、今は、ちょっと太めな体だけど、大人になった頃には、ダイエットしてスリムになるぞ〜。

厚紙にアクリル絵の具で描かれた紙芝居は  
発色がよく、手づくりならではの温かさも。

※ストーリーは簡略化してあります



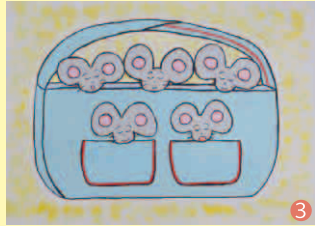
「あっ！昨日お昼寝したところに忘れてきたのかな」くまくまさんはかばんをさがしに出かけます。



妖精のはるるん♪さんとくまくまさんは仲良し。ある日、はるるん♪さんにつくってもらった、くまくまさんの大事なかばんがなくなってしまいました。



そこで気持ちよく眠っているちゅー太郎くんたちのために、はるるん♪さんはお布団をつくってあげることに！



「あった！」見つけたかばんの中には、ちゅー太郎くんたちがスヤスヤ眠っていました。



それから、うさぎのうさみちゃん、さるもん太くんをお願いして、着られなくなったお気に入りの服を集めてきました。



それじゃあ布を集めよう！くまくまさんは、りすのくるりんさんにドングリ柄の小さくなったワンピースをもらいました。



チクチクチクチク縫いましょう～♪はるるん♪さんが小さく切った布をつないでお布団をつくります。



みんなのおかげでたくさんのお布が集まりました。「さあ、切るわよ。くまくまさんも手伝ってね。」



はるるん♪さんのおかげで、みんなのお気に入りのお布が生まれ変わって大喜び。大事なかばんも、くまくまさんのもとへもどってきました。



できあがったふわふわのお布団は気持ちよくて、ちゅー太郎くんたちは大喜び！はるるん♪さんは、みんなにもそろいのかばんをつくってくれました。



### くまくまさんのかばんが 子どもたちの目の前に！

紙芝居が終わると、くまくまさんのかばんが登場！おはなしの中にあっただけで実際に出てくることで、子どもたちにとってすごく身近なものになります。

## はるるん♪の『おはなしづくり』

おはなしをつくるために図書館で  
新刊をチェックするなど、日々のネ  
タ集めはかせませせん。時には「こ  
んな本があったらいいな」とい  
うところから、自分たちでつくり  
出すこともあるそうです。

絵本や紙芝居のおはなしをつく  
るにあたって、まずふたりでおはな  
しの構成などを相談します。その後、菅原  
さんがイラストを描いていきます。おはな  
しの中に出てくる小道具などは、縫い物



### はるるん♪の エプロン式の人形劇

エプロンがおはなしの  
舞台になっています。  
エプロンの中から  
たくさんの動物たち  
が現われて、おはな  
しが展開していくよ  
うにこどもたちは  
大喜び！  
楽しく歌った後は、  
紙芝居『くまくま  
さんのかばん』のはじ  
まりです！

が得意な鈴木さんの手づくりで  
す。発想力豊かな鈴木さんは、いつ

も楽しいアイデアで子どもたちを喜ば  
せています。それぞれの好きなこと、得  
意なことが『おはなしづくり』にも活か  
されています。  
はるるん♪とくまくまの紙芝居の読み  
聞かせは息がぴったりです。ふつう読み聞  
かせというと、ひとりで読む形が多いです  
が、おふたりのおはなしの脚本はセリフが  
交互になるようにつくられています。ふ  
たりで読むというのが「はるるん♪おは  
なしのたね」のスタイルです。  
また、おはなしの中には、キャラクター  
になったおふたり自身が登場します。妖

精の「はるるん♪」と、くまくまの男  
の子「くまくま」です。どちらもお  
ふたりらしいキャラクターです。  
菅原さん「自分たちのキャラク  
ターを登場させて、おはなしをつく  
りたいと思います。動かしやすく、  
おはなしもつくりやすいのです。」  
オリジナルのおはなしのひとつに  
『くまくまさんのかばん』という紙芝  
居があります。これは三重県環境学  
習情報センターからのリクエストで  
つくられた『物を大切に』がテーマ  
のおはなしです。

## 楽しい気持ちで活動のエネルギーに！

ひとつのおはなしをつくるのにストーリーを考えたり、イラストを描いたりする作業で数ヶ月かかることもあるそうです。大変な作業にもかかわらず、「子どもたちの喜ぶ顔が見たい！」という気持ちがおふたりのエネルギーとなつて、また新しい作品を生み出していくのだと感じました。



鈴木さん「はるくまは子どもたちの心にたねをまいていきたいという想いで活動しています。もしかしたら、その子の中でいつか大きな木になったり、花が咲いたり、実がなつたりしてくれたりいいな...という願いを込めています。」

子どもたちはおはなしを聞いたり、描かれた絵を見たりすることで、それぞれに想像力を広げながらおはなしの世界を楽しんでいます。おはなしや歌を通して、豊かな

心や感受性を育むきっかけを与えることができたらという想いが『はるくま\*おはなしのたね』という名前にも込められています。

現在はお住ま

いの松阪市を中心とした子育てイベントや保育・幼稚園で活動をしています。これまでに四日市市や志摩市にまで出かけたこともありました。

おふたりには各地の保育・幼稚園へ行ってみたいという想いもある一方で、

普段はお仕事をしているので、現状では月3回までの活動が精一杯です。何よりもおふたり自身が楽しく活動が続けていけるように、今後も無理をせず自分たちのペースで頑張っていけたらいいと話してくれました。

## おはなしをきっかけに...

環境学習というと、幼児にとつては難しいと思われがちです。しかし、子どもたちをおはなしの中に引き込む力を持っている絵本や紙芝居などは、楽しく学ぶ手段としてとても有効です。

子どもたちはおはなしの中に入り込み、主人公と一緒に、時には自分が主人公になって、問題解決や、自然のおもしろさ・不思議さなどを疑似体験することができます。環境や自然のおはなしを聞いたり、読んだりすることで、やがて環境をよくするために自分にできることを考えたり、身近な自然に興味を持つて生き物と触れ合ったり、自然の営みをもっと知ろうとしたりするの

ではないでしょうか。このようにして子どもたちの中で自然や命を大切に心が育まれていきます。

こうした絵本などを通した環境学習は、家庭でも簡単に実践することができます。書店や図書館の児童図書コーナーをのぞいてみるとたくさんのおはなしが並んでいます。子どもの成長に応じたおはなしを選ぶことで、楽しく学びを深めていくことができると思います。

最後に来春、はるくんとかくまを講師に迎えて、こども環境講座『ミニ絵本づくり』を開催します。おはなしの読み聞かせもあります。どうぞお申込みください。

主催 三重県環境学習情報センター  
公益財団法人 三重こどもわかもの育成財団 三重県立みえこどもの城

こども環境講座

## はるくまさんと ミニ絵本をつくらう！ —楽しいおはなしもあるよ—

参加費  
無料

牛乳パックを使ったオリジナルの絵本をつくらう！  
おはなしや絵を自分で描きます。  
はるくまさんと絵本をつくるおもしろさや、楽しさを味わってください。

平成27年

日時 3月29日(日) 13:00~15:00

会場 三重県立みえこどもの城  
(松阪市立野町1291 中部台運動公園内)

講師 はるくま\*おはなしのたね  
菅原 潤子 氏・鈴木 晴美 氏

対象 小学生以上

締切 2月28日(土)

募集人数 15人 (保護者とあわせて30人程度/※幼児同伴可)  
※申込多数の場合は抽選。その際、三重県在住の方を優先します。



詳しくは、チラシまたはホームページをご覧ください



平成26年10月8日(水)

# 鈴鹿市立栄小学校

## 「エコソング うたおう&おどろう」

環境学習推進員の  
脇谷奈美が  
担当しました!



CO<sub>2</sub>をリサイクルって  
どんなこと?



イラストを見せたり、  
環境紙芝居を読んだりして  
わかりやすくお話をしました。



上手に分けられるかな?

みなさんがきちんと分けけると、  
新しいものに生まれ変わることが  
できます。



みなさんは今日のダンスを覚えて  
全校生徒の前で披露する  
予定だそうです。

決めポーズもばっちり!!

### センターでも、県内各地への出前でも、 どちらでも開催可能です!

社会見学の時に、あるいは学校の授業、市民団体の  
学習会、公民館の講座、企業の環境学習に「環境・体  
験講座」をご利用ください。

### 「エコソング～うたおう&おどろう～」

**時間** 30～45分(環境についてのお話を含む)

**人数** 10人～ ※人数が多い場合は要相談

**対象** 幼児～小学2年生

※お話の内容は、年齢に応じて変わります。

今回は鈴鹿市立栄小学校1年生のみなさんが「エコソング」を元気いっぱい踊ってくれた様子を報告します。  
エコソングは、歌って踊って楽しく学べます。環境のためにできることが覚えやすい歌とダンスになっているので、幼児から小学校低学年のみなさんでも、環境について楽しく触れることができます。  
はじめに大型絵本を読みました。物語を通して「食べ残しをしない」「使っていない部屋の電気は消す」など普段の生活で出来ることを伝えました。

踊った曲は2曲で、最初の曲はCO<sub>2</sub>(二酸化炭素を減らすために出来ることを歌にした「みんなであらそうCO<sub>2</sub>」です。出かける時はなるべく公共交通機関を使ったり、自転車に乗ったり歩いたりするなどCO<sub>2</sub>を減らすために出来ることをお話してから踊ります。CO<sub>2</sub>は難しい言葉ですが、みなさん大きな声で歌いながら踊ってくれました。  
2曲目の「おいしくのんでリサイクル!」では、飲み物の容器の捨て方が歌になっています。リサイクルするためには、きちんと分けて出すことが大切です。実際にみん

なでペットボトルや牛乳パックなどをリサイクルマークごとに分けました。牛乳パックは切り開いて出すことや、リサイクルするとトイレットペーパーになることを知っている子どももいて嬉しかったです。おうちでもやってみて欲しいと思います。  
エコソングから環境について小さなお子さんにも興味を持ってもらい、自分にも出来ることがたくさんあると知ってもらいたいと思っています。これからの季節は歌って踊って体がほかほかになるエコソングを、私と一緒に楽しく踊りませんか?

【報告】環境学習推進員 脇谷奈美

### 環境・体験講座

水質チェック、買い物ゲーム、大気調査講座、ごみ・リサイクル講座、ふろしき活用講座、紙すき体験、地球温暖化防止と省エネルギー講座、自然体験(自然観察、バードウォッチング、水生生物調査)、天文講座など

◎講座の内容や対象については、環境学習情報センター Tel(059)329-2000までお問合せください。お申込みは原則、希望日の1か月前までをお願いします。



はみだしNEWS:メルマガ登録者をE-mailで募集中。氏名(ふりがな)、mailアドレスを明記し、info@eco-mie.comまで送信してください。

## かんきょう絵手紙

～届けよう!私のちょっとエコ～

自然・地球環境・環境汚染・ごみリサイクル・省エネルギーなどをテーマにみなさまから「かんきょう絵手紙」を募集しました。

**入賞作品が決定しました!**  
小・中学生の部は396作品、高校生・一般の部は162作品合わせて558作品のご応募をいただきました!ありがとうございます!厳正なる審査の結果、入賞した作品を発表します。入賞作品は県内各地をまわり、展示いたします。ほか入賞作品はホームページでご覧いただけます。

小・中学生の部

最優秀賞



四日市市 小6  
いまえだ あまね  
今枝 天音

鈴鹿市立椿小学校6年  
こじま さくら  
小島 さくら

優秀賞



ことば部門賞



四日市市立内部東小学校3年  
しづや みこ  
渋谷 美胡

高校生一般の部

最優秀賞



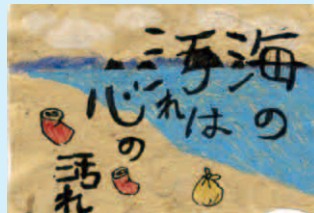
四日市市  
いまむら みえこ  
今村 三枝子

県立亀山高等学校3年  
まつみや きょうこ  
松宮 杏子

優秀賞



ことば部門賞



県立亀山高等学校3年  
にしかわ ゆうと  
西川 裕人

「かんきょう絵手紙」ホームページ  
[http://www.eco-mie.com/kouza/26/etegami\\_sakuhin/index.html](http://www.eco-mie.com/kouza/26/etegami_sakuhin/index.html)

※敬称略

環境活動のPRができる!

## 今月の企画展示



6月

MieMu三重県総合博物館  
ミュージアムパートナー  
生き物グループ

博物館とともに三重の自然と歴史・文化について探究し、広くその価値を発信する活動を行う連携団体のひとつで、自然や生きものに興味関心を持ったメンバーの集まりです。



7月

株式会社スカイラインチューブ三重

スカイラインチューブは、屋根から取り入れた太陽光をチューブを通して明るくしたいところまで届ける太陽光照明システムです。展示では実際に入れる体験コーナーを設置して頂きました。



8月

三重手作り絵本の会

四日市市の三重地区で絵本を手作りしている団体で、身近なものや包装紙などを再利用して作品作りをしています。毎年、地域の文化祭に出展しています。



9月

ユニ株式会社

毎日のお買い物を通して、お客様とともに持続可能な社会の構築を目指しています。展示では、容器包装リサイクルに関する取り組みや、環境に配慮した商品を紹介して頂きました。



10月

みえ北勢流域ネットワーク

地域の川や海を環境をより良くするために集まった仲間です。海から山の上まで、広い場所や環境で集まる団体、個人に声をかけて集まり活動をしています。



11月

四日市市環境学習センター

四日市市民の方に環境についての普及啓発事業を行っている施設です。展示では平成27年3月に四日市市立博物館内に開館予定の「四日市市公害と環境未来館」を紹介して頂きました。

# 三重県環境学習情報センター 講座NEWS

詳細・お申込み方法については、ホームページ・チラシをご覧ください

**PICK UP** 環境リーダーを養成する講座がお近くで開催できます。

学校の先生の場合      地域NPOの場合      自治体の場合

2～3時間の研修にご利用ください。      メンバーのレベルアップにご利用ください。      市町での環境活動を増やすきっかけにご利用ください。

主催講座を出前講座としても実施できます。詳しくはお電話下さい。

## 環境学習指導者養成講座 環境学習リーダー養成講座

【会場】サン・ワーク津      【時間】10:00～16:00

### ～アクティビティ体験コース～

平成27年1月24日(土)      【締切】先着順

### ～ファシリテーター養成コース～

平成27年2月7日、21日、28日全3回(すべて土曜)      【締切】1月15日(木)

## 環境学習指導者養成講座 みえ星空環境案内人養成講座

平成27年①2月8日(日)②2月15日(日)③3月1日(日)④3月28日(土)

会場	三重県環境学習情報センター・すわ公園交流館・鈴鹿峠自然の家	締切	1月13日(火)
内容	星と人と環境のかけ橋になる指導者を養成する連続講座。「星空環境案内人(星のソムリエ®)」の認定も目指すことができます。※要受講料		

## 環境学習指導者養成講座 プロジェクト・ワイルドエドゥケーター(一般指導者)養成講習会

平成27年3月8日(日)

会場	三重県民の森	締切	2月7日(土)
内容	野生動物を中心とした環境教育プログラムの指導者養成講習会です。修了するとプロジェクト・ワイルドエドゥケーターに認定されます。テキスト代6,500円必要。		

## きらら環境アカデミー セミナーいのちと環境を考える!

平成27年  
3月15日(日)

第4回テーマ《もったいない》  
会場 三重県環境学習情報センター

- ◆「もったいない名人養成講座」(指導者養成講座)
- ◆「紙すき体験講座」(一般講座)
- ◆展示「もったいないかみしばい展」

## スキルアップ講座 同日2講座開催

【日程】平成27年2月14日(土) 【会場】三重県総合博物館(MieMu)  
【締切】1月20日(火)

### 生態学シリーズ「生存戦略」全4回

時間	9:45～11:40	
内容	④類人猿	※①②③は終了しました

### 小面積皆伐による里山管理 ～利活用と生態系保全のために～

時間	13:30～15:30	
内容	・里山保全活動を始めた背景    ・小面積皆伐とそれを採用した理由 ・2年間やってきた現状と課題 など	

## スキルアップ講座 同日2講座開催

【日程】平成27年3月21日(土) 【会場】三重県総合博物館(MieMu)  
【締切】2月24日(火)

### 地球温暖化による気候変化と感染症

時間	10:00～11:50	
内容	温暖化による気候の変化で、生物の分布もかわってきています。それにともない蚊によって媒介されるデング熱などの感染症が広がる恐れについてお話していただきます。	

### 海ごみの問題を考える

～漂流・漂着ごみが生物や環境に与える影響～

時間	13:30～15:30	
内容	・拾うだけでは解決しない    ・生きものへの悪影響 ・ごみを回収処理するための莫大な費用負担    ・越境する問題    ・改善への取組 など	

講座	開催時期
冬の渡り鳥観察会 申込:12月18日～1月8日の間に三重県上野森林公園へ(先着)	平成27年 1月17日(土)
こども環境講座 はるくまさんとミニ絵本をつくろう! ～楽しいおはなしもあるよ!～	平成27年 3月29日(日)
環境工房 アオツルを使った籠づくり	平成27年 4月4日(土)

## 消耗品無料キャンペーン

通常、出前講座では、使用する消耗品のご用意を主催者様にお願いしておりますがこの期間限定で、「水质チェック」で使用するCODパックテストや試薬などの消耗品をセンターが無料でご用意いたします! 出前講座はすべて旅費・講師料とも無料、三重県内どこでも出向きます。

☆無料キャンペーン期間  
平成27年1月8日(木)  
～3月15日(日)

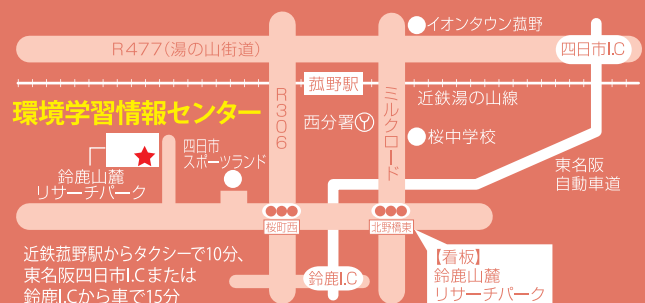


講座予定

## 三重県環境学習情報センター

〒512-1211 三重県四日市市桜町3684-11

Tel	(059) 329-2000
Fax	(059) 329-2909
Mail	info@eco-mie.com
HP	http://www.eco-mie.com
休館日	年末年始(12月29日～1月3日)
開館時間	午前9時～午後5時30分
入館料	無料 ※お気軽にお越し下さい



Facebook @eco\_zou